

無所属・町民派の若い町長を 町民の力で、島本の未来を

押し付け合併反対

● 財政力を活かして

島本町の財政力は、大阪府内14位（43市町村）、住民1人当たりの町民税は高槻市より多い状況です。

2015年度までの10年間で、税収は2億円の増、基金（積立）は7億円の増、借金は64億円減らしています。小さな自治体ですが財政的にもすぐれています。

維新の会は、島本町の財政状況が悪く、高槻市と合併するしかないと言っています。しかし、維新府政が子ども医療費助成などを減らして、島本町の負担を増やしました。維新の政治が財政負担を増やしています。

● ゴミの焼却施設は高槻との連携で

高槻市との連携は、三島救命救急センター、夜間休日応急診療所や消防などとりくんできました。4月からは、し尿処理を高槻市に依頼しています。お互いに利益になることは、連携することが大事です。

国が、小規模の焼却炉に補助を出さない方針なら、広域行政で大阪府が責任をもって解決するべきです。維新の会は、府の責任は言わずに合併を押し付けています。

開発は住民合意で

無所属・町民派の方は、農地を残し、必要なら整備します。開発は住民の利益を尊重し、地権者、住民、開発事業者、行政で合意のとれた大型開発ではない、町のサイズにあった自然と調和した開発をすすめるとしています。

島本に生まれ、 島本の良さを知っている人こそ

小学校ではトム☆ソーヤ倶楽部事業に参加、島本町の自然に育てられました。中学校ではキャンプの企画をし、島本の子どものためにと社会教育の分野で活動してきました。

また、住民委員会の委員として、町を批判するだけでなく、行政と町民

のかけ橋が必要と感じ、議会の傍聴も

続けてきました。



島本民報

日本共産党高槻・島本地区委員会は、次の見解を發表しましたのでお知らせします。

発行 日本共産党島本町委員会

2017年 4月12日

島本町広瀬4-19-8 TEL.962-4003

日本共産党島本のホームページをぜひご覧ください。

日本共産党しまとカクサン部 で検索を